

平成28年度 奈良県学力向上フォーラム

全国及び奈良県学力・学習状況調査の調査結果を 踏まえた取組例



平成29年1月30日 県立教育研究所
県教育委員会事務局 学校教育課
北浦 義弘

先生方をお願いしたこと

(平成28年度全国及び奈良県学力・学習状況調査の
調査結果の活用による指導改善に向けた説明会 平成28年10月24日)

(1) 全国学力・学習状況調査を通して、**今の子どもたちにどんな学力が求められているか**の把握に努めること。

今の子どもに求められる学力は、我々が子どもの時代に求められてきた学力から変化している。調査問題が特殊な問題だと捉えることなく、**調査問題を通して子どもにどのような力が求められているか**ということについて、5、6年生の担任や教科担当教員だけでなく、**学校全体での把握**に努めること。

(2) 学力調査の内容や結果を参考に、**普段の授業の指導改善に努めること**。

調査問題や調査結果の分析を通して、普段の**授業が単に知識や技能の伝達だけに留まらず**、児童・生徒の**実生活の様々な場面に活用できる力を育み**、児童・生徒の**学習意欲につながるような場となるように**、全ての学年、教科等において改善に努めること。

(3) 学力調査においては、**児童生徒がもっている力を十分に発揮し**、**児童生徒の正確な学力が測れるように指導**すること。

目次

1. 学校全体での研修体制
2. 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組
 - (1) 学習スタイル(学習過程)の構築
 - (2) ICTの活用
 - (3) 思考を深めるためのホワイトボードの活用
 - (4) 書く力の向上
 - (5) 教員同士相互の授業公開期間の設定
 - (6) 教室環境の整備
3. 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組
(学習規律の向上・家庭学習の推進・読書活動の推進)

1 学校全体での研修体制

学力・学習状況調査実施スケジュール表

吉野町立吉野小学校

月	調 査	学 校	保 護 者
4	・20頃 テスト実施 H29(18日) 解答送付	テスト実施 ・教員問題解答 (県・全国)	・実施プリント配布
5		・問題考察 (県・全国) (課題発見・指導計画立案) 企画会議・職員会議	
6	・体力事前指導	・問題返却 (児童に) テスト問題確認指導	
7	・県テスト結果返却 ・体力テスト実施	・県テスト結果考察 課題確認、指導検討 企画会議・職員会議 ・体力テスト結果考察 企画会議・職員会議 ・4年結果返却 (児童・保護者)	・4年面談、 プリント配布 結果返却
8			
9	・全国テスト結果返却 ・全国テスト結果報告集 配布	・全国テスト結果考察 課題確認、指導検討 企画会議・職員会議	・学力テスト結果提示 (学校評議員)
10	・調査結果ポイント アイデア集配布		
11	・県診断テスト実施		
12	・県診断テスト結果速報 ・次年度実施要綱	企画会議 ・6年結果返却 (児童・保護者) ・県診断テスト考察 改善状況把握 課題確認、指導検討 企画会議・職員会議	
1			
2	・全国次年度実施調査 マニュアル受取	・次年度教育課程への取り入れ 企画会議・職員会議	
3		・次年度教育課程編成 企画会議・職員会議	

※企画会議…校長、教頭、教務、研究主任、担当学年担任での分析、考察、課題の明確化

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

調査結果から

○学習意欲と基礎的・基本的な学力の定着に課題

(取組例)

- ・めあてを基に振り返り、次に生かす主体的な学習の推進
- ・学習意欲を高め課題を的確に捉える導入の工夫
- ・個別の自力解決の時間の確保
- ・伝え合い、学び合う場の確保
- ・ICTの活用で視覚化を図ることによる主体的な学習の推進
- ・ホワイトボードを活用した協働的な学習の推進

(提案)



(1) 学習スタイル(学習過程)の構築


(2) ICTの活用

(3) 思考を深めるためのホワイトボードの活用

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組 (1) 学習スタイルの構築

吉野北小学校 授業のプラン（展開案）～28年度用～

昨年度まとめられた吉野町学力課題検討委員会『学力向上のための具体的取組として』を受けて、本校の子どもたちの学びを深める授業像について提案します。

授業の 始め	<ul style="list-style-type: none"> ○学習用具の確認 【学習時の机上のレイアウト・準備物など意識させる。】 ○チャイムと共に授業開始 ○号令一礼【学年に応じたあいさつの後、全員で「お願いします。】
導 入	<ul style="list-style-type: none"> ○学習の『めあて』を提示【めあてカードなどの活用】 ○めあてに即した明確な学習課題の設定 ○学習の意欲と見通しをもたせる導入の工夫。 →【考える方向性やポイントを示す。】
展 開	<ul style="list-style-type: none"> ○「先生は、この授業で子どもに身につけさせたい力は何か？」 ・教師の意図した授業展開 【今日の授業は「知識・技能」を習得させるのか、「活用力」を育てるのか。】 ○「子どもたちが、主体的に取り組めますか？」 ・思考力を育てる展開 <ol style="list-style-type: none"> ①課題、資料等を精選。 ②自分の考えを持たせる場面の設定。 ③「板書計画」を立てる。適切なノート指導。 ④「話す力」「聴く力」を身につけさせる指導。 【話し方、聴き方の徹底と教師が手本となる。】 ○「学び合う学習の場を作っていますか？」 ・自力追究 → 相互追究 【思考力・判断力・表現力の育成を意図する。】 
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○『めあて』に応じた振り返り。 ○学習内容の定着度を確認するための評価の工夫をする。 ・子どもの言葉でまとめを行う。 ・類題を提示して、学習内容の定着を確認する。 ○家庭学習につながる終末の工夫。 ・復習、予習につながるように。
授業の 終わり	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイムと共に授業終了 ○号令一礼【学年に応じたあいさつの後、全員で「ありがとうございました。」次の学習用具の準備を号令時に伝えさせる。「次の学習は、○○です。学習の用意をおきましょう。】 ○次の学習の準備

○授業を行う上でのわたしのチェックポイント！

* 話す・聞くについて *

- 声の大きさは、大きすぎず小さすぎず、場面に応じて変えていますか。
- 自分自身の話し方（話すスピード、表情、メリハリ、語尾）をいつも意識していますか。
- 具体的で明確な指示を意識して話していますか。
【「あれ」「これ」等の指示語を多用したり、単語で話す等していませんか。】
- 意識的に子どもとアイコンタクトをとりながら話をしていますか。
- 反応の早い子、教師の話の途中で入ってくる子とのやり取りになっていませんか。
- 活動中に指示を出すときは、活動を止め聞く体勢を作らせてから話をしていますか。
- 学習時の姿勢を意識させていますか。
【深く座り背筋を伸ばす。両足を床につける。話をする人を見て聞く。】
- 話すとき・聞くときを意識させていますか

□正しい返事や話し方をいつも意識させていますか。



* 授業について *

- 課題への取り組み方を、スモールステップ化していますか。
- 授業のゴール地点が分かるように示していますか。
【理解のしかたに、同時処理が得意な子と継次処理が得意な子がいます。】
・同時処理タイプ・・・全体から細部へ理解していく
・継次処理タイプ・・・時系列に沿って順番に理解していく
- 言語指示だけでなく、視覚的な指示も活用していますか。
【黒板等を書いて指示する。具体物を使用して説明する。】
- 授業の中に「動」と「静」の活動を組み合わせて、メリハリをつけていますか。
- 体験的な学習を取り入れていますか。【身体経験を通じた理解】
- 難易度が違う活動内容や課題を用意し、子どもが選択できる場面を作っていますか。
- 理解や作業が早い子どもへの対応を行っていますか。
【次の課題を事前に準備する。】
- 見やすく理解しやすい板書を工夫していますか。
・文字の大きさや量を考慮する。
・見やすいチョークの色や広めの行間等に配慮する。
・ポイントを明示する等の板書の構造化を図る。
・子どもの様子を確認し、板書を写す時間を確保する。
- 目的意識をもって机間指導を行っていますか。
【机上の確認。子どもが課題に取り組んでいるか。課題を理解しているか。ノートの字はていねいか。】
【児童の様子を把握し、必要な助言を行う。できていることはそっと褒める。】



* 子どもたちが、分かりやすく意欲を持って学習に取り組めるように、時々自分自身で点検したり、ほかの先生に確認してもらうのもいいですね。

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築

解決すべき課題をもつ



解決への見通しを立てる(予想)



自分なりに解決を図る



伝え合い交流する



考えを高め合う



自分なりの考えをもつ(課題に対する振り返り)



互いの考えの共有や一般化

自分の考えの変容の確認(全体的なまとめ)

○生きて働く「知識・技能」
○未知の状況にも対応できる
「思考力・判断力・表現力等」
○学びを人生や社会に生かそうとする
「学びに向かう力・人間性等」

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築～小学校算数科の授業展開例～

解決すべき課題をもつ

(問題)

3つのだんごをくしにさしました。くしの長さは何cmになりますか。だんごの直けいは6cmです。

3つのだんごをくしにさしました。まん中のくしの長さは何cmになりますか。だんごの直けいは6cmです。

か 直けい 2つ分 半けい 4つ分 直けい 半けい 半けい 4つ分 半けい → 直けい

(しき) $6 \times 2 = 12$ (答え) 12cm
(しき) $3 \times 4 = 12$ (答え) 12cm
(しき) $6 \times 2 = 12$ (答え) 12cm
(しき) $3 \times 4 = 12$ (答え) 12cm
(しき) $6 \times 2 = 12$ (答え) 12cm

(しき) $3 + 3 + 3 + 3 = 12$

ま 半けいや直けいをつかってかさなっている長さをもとめることができた。

けっか 12cm
20cm
10cm

方ほう 直けい
半けい
かけ算
円(1つ)

- 日常生活に結び付いているもの。
- 単元や教科等の目標と関連付いているもの。
- 子どもの予想とのギャップがあり、驚きがあるもの。
- 多様な考えが出ることが期待できるもの。

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築～小学校算数科の授業展開例～

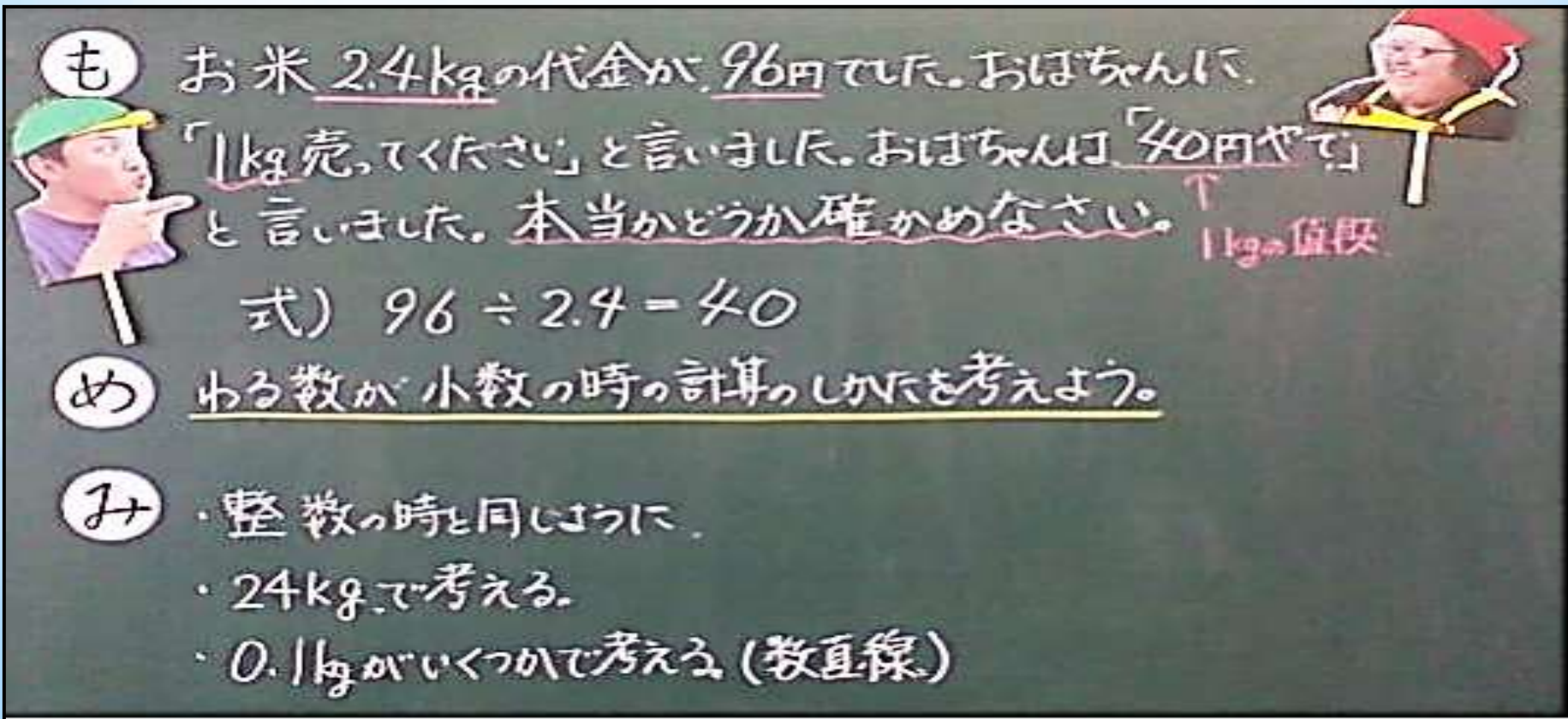
課題への見通しを立てる(予想)

① 結果への見通し

「答えはこれくらいになるな」

② 方法の見通し

「この方法でやればできそうだ」



も お米 2.4kg の代金が 96円 でした。おほちゃんに、「1kg 売ってください」と言いました。おほちゃんは「40円 まで」と言いました。本当かどうか 確かめなさい。

↑ 1kg の値段

式) $96 \div 2.4 = 40$

め わる数が小数の時の計算のしかたを考えよう。

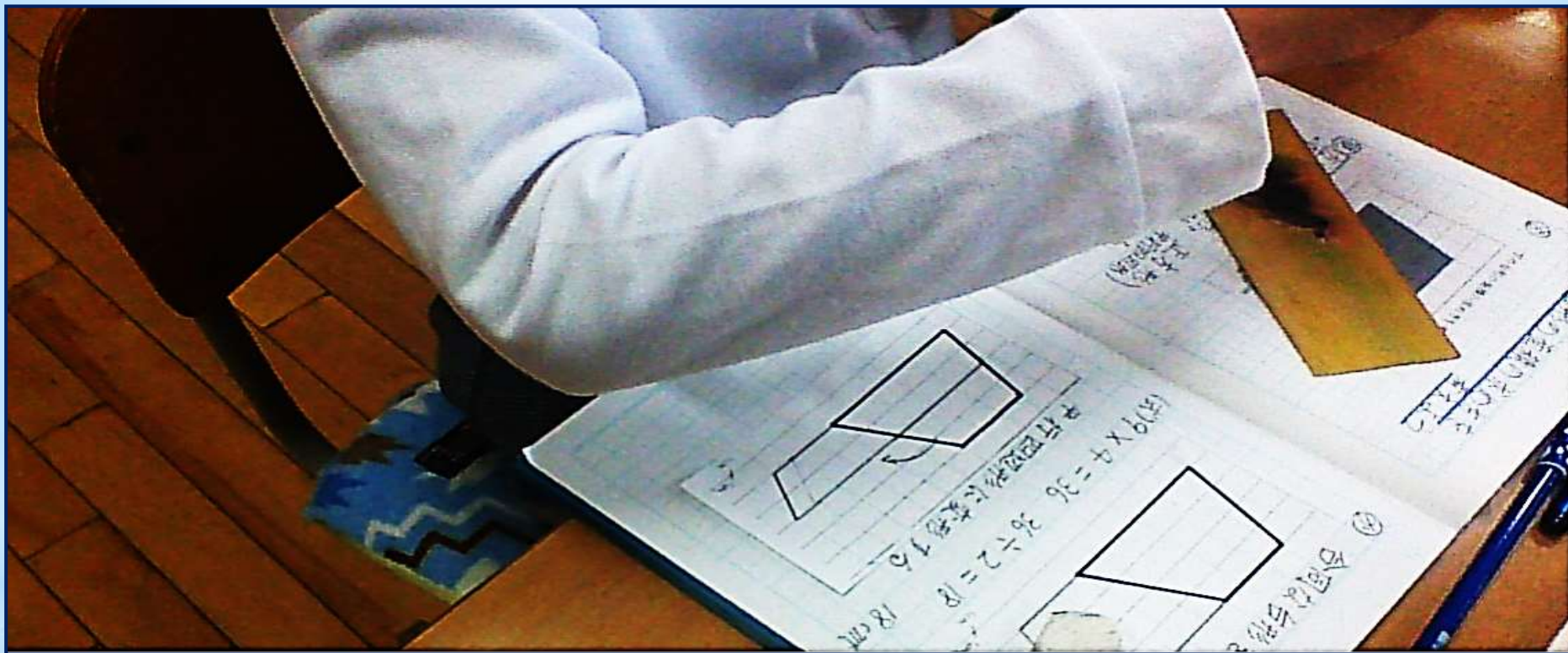
み

- ・整数の時と同じように。
- ・24kg で考える。
- ・0.1kg がいくつかで考える (数直線)

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築～小学校算数科の授業展開例～

自分なりに解決を図る



◇一人で課題に向き合わせるときの留意点

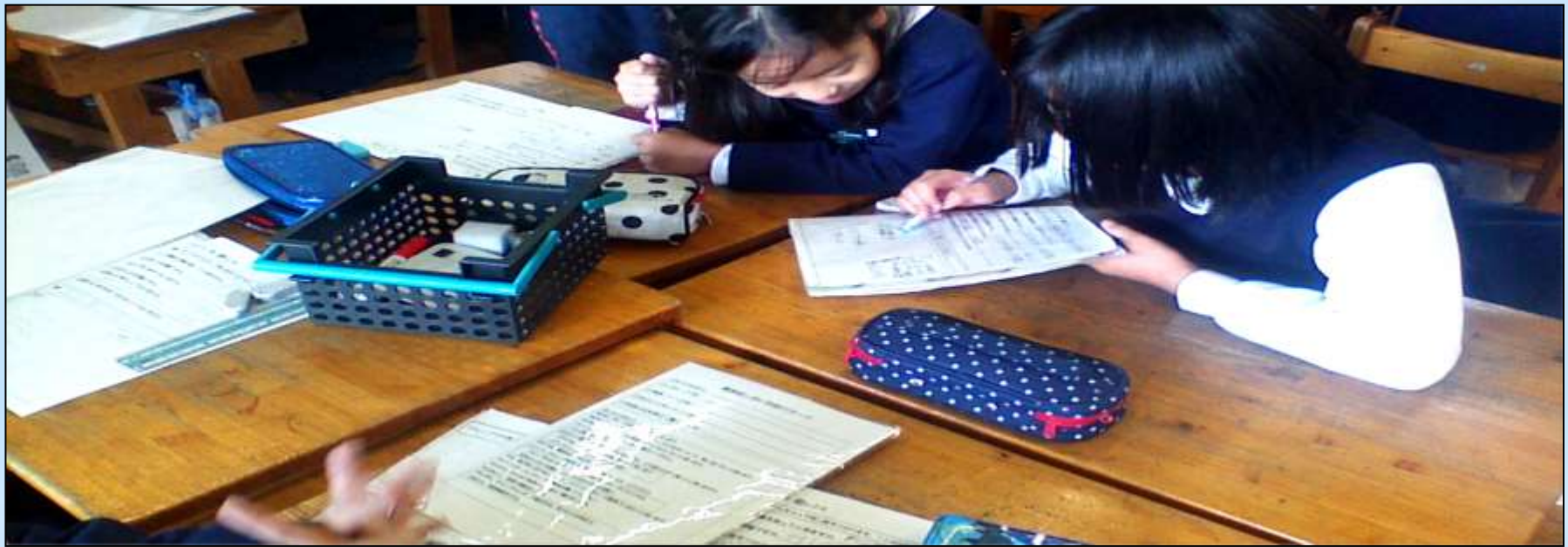
- ①子どもの思考を支援するための教具やプリント、ヒントカード等を用意する。
- ②子どもが自分の考えを表現できるように、多様な表現方法を用意する。

(文章、絵、図、数式、具体物による操作等)

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築～小学校算数科の授業展開例～

伝え合い交流する・考えを高め合う



◇ 集団で考えを高め合う時の留意点

- ① その授業の目標の達成に向け子どもの考えをまとめる。
- ② 高め合わせる内容に合った交流形態(ペア、グループ、全体など)を考慮する。
- ③ ホワイトボードや付箋、思考ツールの活用など、子どもの思考の可視化を図り、関連付けたり、分類したりしてまとめる。
- ④ 子どもの実態に合わせ、必要に応じて話型を指導する。

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築～小学校算数科の授業展開例～

自分なりの考えをもつ(課題に対する振り返り)

◇自分なりの考えをもたせるためのポイント

①本時の学習課題に対して振り返らせる。

・課題に対する自分の結論

②算数科では適用問題を解かせ、よりよく解けるようになったことを実感させる。

(数学的思考を高める授業の場合)

①

$6 \times 4 = 24$

24 とおり

②

$6 + 6 + 6 = 24$

24 とおり

①表や図を使うと、落ちや重りがなく調べることができる。

1. 中心を決める。

2. 人数分もかける。(1人をしつと。)

3. きこうにする。

② 11.11.11. 今、この方法はいいとか分かんなくて、さ人のドも知。落ちや重りがなくなる方法がわかったのよ。

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

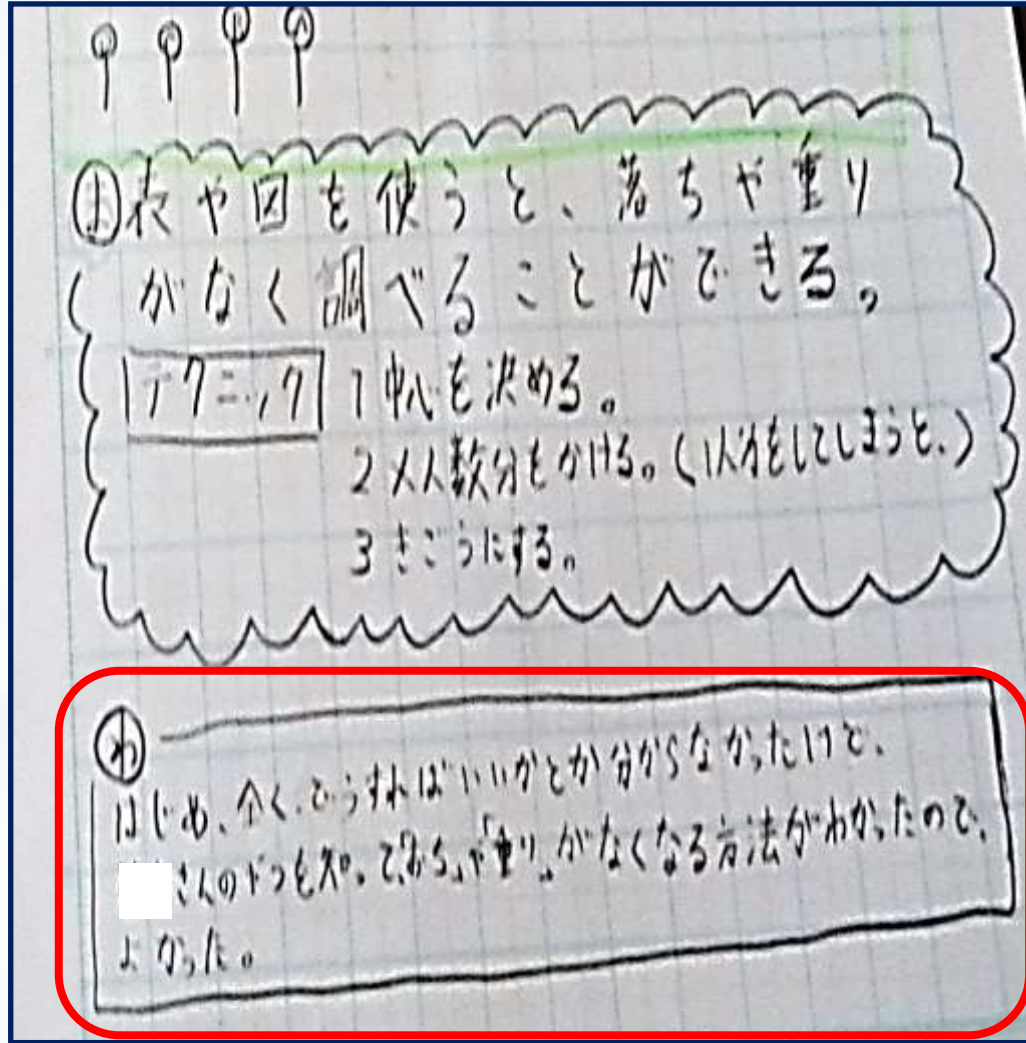
(1) 学習スタイルの構築～小学校算数科の授業展開例～

互いの考えの共有や一般化

自分の考えの変容の確認(全体的なまとめ)

◇全体的にまとめる時のポイント

- ①各自の振り返りを共有したり、まとめて一般化したりする。
- ②本時の授業での自分の考えの変容や理解の深まりについてまとめる。



2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(1) 学習スタイルの構築～板書例～

問題

⑤ きょうりゅうこうえんへどんぐりをいきました。こうたくんは、どんぐりを8こ、ともみさんは、6こひろいました。ふたりあわせてなんこひろ、たてしよう。

⑥ 3つのやりかたでこたえをたそう。

めあて

④ 8+6のけい算をいままでもちがうやりかたでできないかな。

(しき) $8+6=$
(こたえ)

10をつくる。

まとめ

⑤ $8+6$ の

5と5で
3と1で
10と4で

適用問題

① $8+3$ のけい算のしき、こたえ

② $3+9$ のけい算のしき、こたえ

児童の考え

① $8+3$ のけい算のしき、こたえ

② $3+9$ のけい算のしき、こたえ

見通し

(しき) $8+6$

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(2) ICTの活用

◇ICT活用の効果

- ①より分かりやすく示せることで学習意欲を高める。
(アップで、カラーで、動かして、様々な視点で)
- ②課題に対して主体的・協働的に解決を図る。
(自ら学び、共に学ぶためのツール)
- ③見ることができないことを見たり、疑似体験をしたりすることができ、「本物」に対する関心を高める。
- ④記録したものを再生して自らの学ぶ様子を振り返ったり、自己の変容を確かめたりして学びを深める。

学力の向上に役立った活用事例(小学校)

小学校

小学校3年 国語科

ローマ字でスリーヒントクイズを出そう

小学校5年 社会科

環境にやさしい自動車づくりについて考えよう

小学校6年 社会科

文明開化による暮らしの変化を知ろう！

小学校5年 算数科

三角形の面積の求め方を考えよう

小学校6年 算数科

水槽が何分でいっぱいになるか求めよう

小学校6年 理科

水溶液Xを探れ！

小学校6年 理科

電気の働きについて知ろう！

小学校2年 音楽科

2びょうしを感じてリズムをえんそうしよう

小学校1年 図画工作科

どうぶつのもだちとつなひき

小学校5年 家庭科

ミシンぬいができるようになろう！

小学校3年 体育科

ゴール型ゲーム「フラッグフットボール」
～フェイクを利用してプレイしよう～

小学校5年 外国語活動

What's this? ～クイズで使う表現に慣れ親しもう～

小学校3年 総合的な学習の時間

ベトナムの友達に日本のことを写真で伝えよう

TOPへ

次へ

学力の向上に役立った活用事例(中学校)

中学校

中学校3年 国語科

俳句を読み解き表現しよう

中学校1年 社会科

アジアの人々の生活について考えよう

中学校2年 社会科

近畿地方の環境保全について考えよう

中学校2年 数学科

多角形の外角の和を求めよう

中学校2年 理科

電化製品は並列回路につながっていることを計算で確かめよう

中学校2年 理科

気象データや天気図から天気を予測しよう!①

中学校2年 理科

気象データや天気図から天気を予測しよう!②

中学校1年 美術科

わたしのデザインバーコードをつくろう

中学校3年 保健体育科

フラッグを使って創作ダンスをしよう

中学校1年 技術・家庭科

構造と強度の関係を考えて設計にいかそう

中学校1年 技術・家庭科

良い Technology とは何か考えよう

中学校1年 外国語科

自分たちの音声入りオーディオブックを作ろう

中学校1年 外国語科

電車の乗り方を案内しよう

戻る

TOPへ

次へ

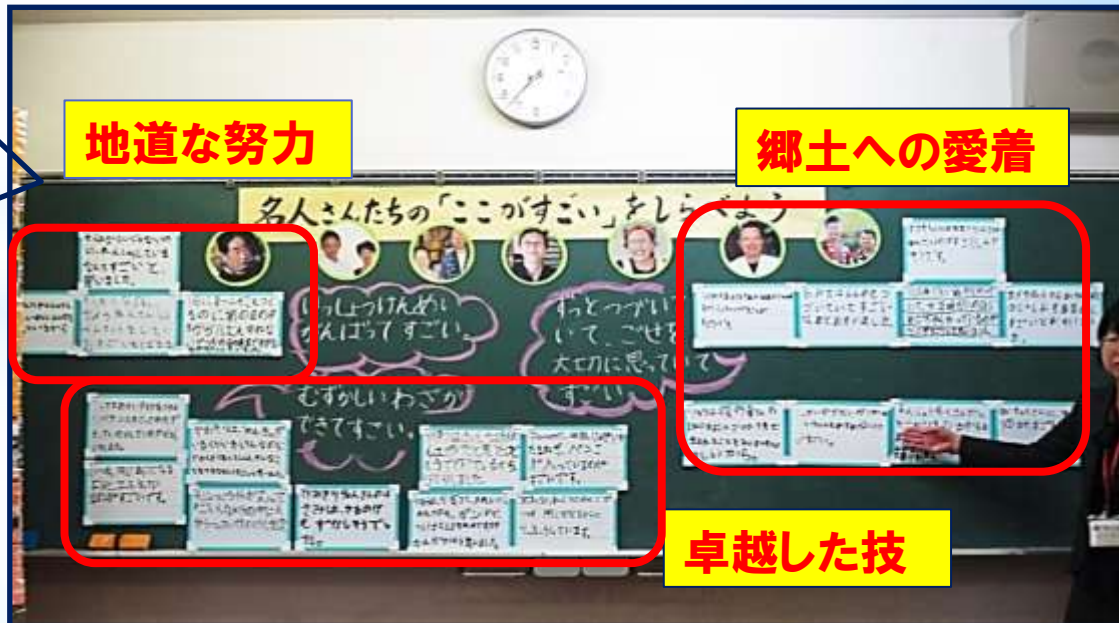
2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(3) 思考を深めるためのホワイトボードの活用

①補助線や矢印などを
書き加えながら説明
することで、結果だけ
ではなく、思考の過程
も説明できる。



②情報が可視化できる
ので、個々の考えを
比較したり分類した
りして、考えを深め
たり広げたりする
ことができる。



2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(4) 書く力の育成

調査結果から

- 自分の考えや伝えたいことを根拠を明確にして書くことに課題。
- 記述問題に無回答が多い。
- 漢字が定着していない。

(取組例)



- ・各教科等に「書く」機会を設けたり、自分の考えを短文にまとめることを日常的に取り組ませる。
- ・授業の振り返りに「書く」活動を取り入れ、分かったことや気づきが言語化できるようになると、学習に主体性が出てきた。
- ・「予想」「分かったこと」「自分の考え」を各教科等で書かせる。
- ・指定された条件で書く活動を取り入れる。
- ・自分の考えを理由とともに書く活動を各教科等で取り組む。

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(5) 教員同士の授業公開期間の設定

(檀原市内中学校)

○「学び愛ウィーク」の設定

学期ごとに1週間から10日程度、教科を越えて授業参観し学び合う。

○「学びのプロジェクト」

空き時間の教員が授業に入り込み、気付いた点を助言する。

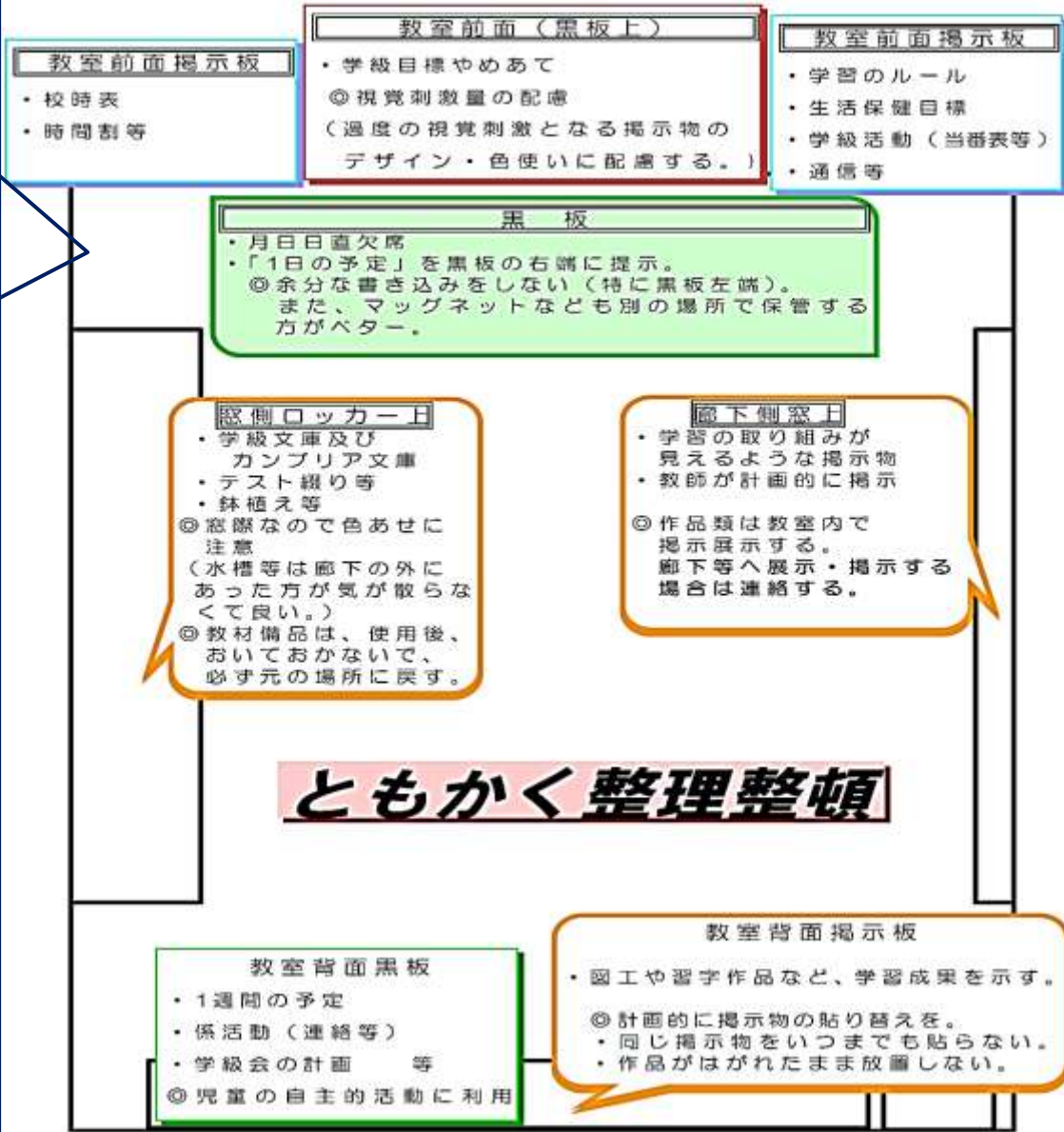
○教科別授業研究の実施

2 学習意欲の向上や基本的な学力の定着を図る取組

(6) 教室環境の整備

○発達や学習理解に課題を抱える児童の増加を考慮し、シンプルで機能的な教室環境について共通理解を図り、「誰もが学びやすい教室」をめざす。

教室掲示のレイアウトシート



3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の定着を図る取組

調査結果から

- 家庭での学習時間が全国平均に比べ短い。
- 家庭学習を全くしない生徒の割合が全国平均の2倍以上。

低学力傾向の児童の分析から

- 人の話を聞いて自らの考えにつなげることができない。
- 学習用具が準備できていない。
- 学習したことをノートに書けていない。
- 私語や姿勢の崩れが見られる。



★家庭と連携した取組の推進

- ◇学習規律の改善
- ◇家庭学習の推進
- ◇読書活動の推進

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組 〈家庭学習実態調査アンケート〉

児童用 ()年()組 名前()

家庭学習に関するアンケート

※ 家庭学習とは、宿題と自主学習（復習・予習・その他）のことです。

①家庭学習は親に言われなくても自分から進んでやっていますか？あてはまるものに○をつけましょう。

1	やっている	※3か4に○を付けた人はその理由を書いてください。
2	まあまあやっている	
3	あまりやっていない	
4	言われてやる	

②家庭学習を一日にどれくらい（時間）しますか？あてはまるものに○をつけましょう。

・10分まで	・11分～20分	・21分～30分	
・31分～40分	・41分～50分	・51分～60分	
・61分以上	・しない		

③家庭学習の内容はどんなものが多いですか？あてはまるものに○をつけましょう。（何個でもよい）

・先生からされた宿題	・次の日の予習	・今日の復習	
・自主勉強	・その他（ ）		

④家庭学習したことが授業で役に立っていると思いますか？あてはまるものに○をつけましょう。

・思う	・たまに思う	
・あまり思わない	・まったく思わない	

⑤家庭学習をしていてこまったことはありませんか？

⑥いつも家庭学習をしている場所はどこですか？

⑦だいたい何時ごろ家庭学習をしていますか？

家庭学習に関するアンケート（実態調査）

()年 名前()

※ 家庭学習とは、宿題と自主学習（復習・予習・その他）のことです。

①お父さんが1日に学校の宿題をする時間はどれくらいですか。あてはまるものに○をつけてください。

・10分まで	・11分～20分	・21分～30分	
・31分～40分	・41分～50分	・51分～60分	
・61分以上	・しない		

②お父さんが学校の宿題以外に自分でする学習（予習・復習・その他、自主学習、通信教材や塾の宿題等）の時間は1日にどれくらいですか。（家庭外の習い事は含めません）あてはまるものに○をつけてください。

・10分まで	・11分～20分	・21分～30分	
・31分～40分	・41分～50分	・51分～60分	
・61分以上	・しない		

③お父さんは、習い事をしていますか。している場合はあてはまる種類に○をつけてください。

種類		種類	
学習塾		音楽関係	
スポーツ関係		習字・絵画	
その他（ ）		していない	

④お父さんはいつも何時ごろ家庭学習をしていますか？あてはまる時間に○をつけてください。

帰ってすぐ (17時以前)	17時台	18時台	
19時台	20時台	21時以降	
その他（ ）			

⑤お父さんが家庭学習をする場所はどこですか？

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の定着を図る取組

〈生活習慣チェック(年間7回実施)〉

「五夢りん元気アップ週間」の実施について

梅雨の候、皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、本校教育にご理解・ご支援をいただき厚く感謝申し上げます。

さて、ご家庭では「五條小学校家庭学習の手引き」を基に、日頃から子どもたちへ働きかけていただいていることと存じます。

昨年は、夏休み明けの9月から毎月、子どもたちの生活リズムを取り戻すため、「五夢りん元気アップ週間」に取り組みました。今年度は、その「元気アップ週間」をさらに定着させるために7月から毎月1週間、以下の3点を目標に下記の通り実施することになりました。

- (1) 日常生活の中の良い点や悪い点を確認し、自分なりのめあてを立てる。
- (2) 自分自身の生活を適切にコントロールできる。
- (3) 「早寝・早起き・朝ご飯」をはじめ、基本的な生活のリズムをつくる。

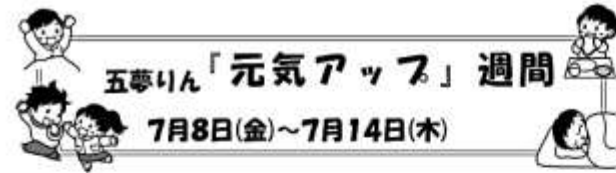
昨今、「学力の向上は、生活習慣の確立から」ということが強く叫ばれていますが、本校でも子どもたちのより質の高い学びにつなげるための活動として一歩一歩着実に進めていきたいと思います。

多忙な毎日の中、保護者の皆様にはたいへんお手を煩わせることとなりますが、ご家庭と学校がスクラムを組んで継続できますよう、ぜひご協力をお願いします。

記

- 1 期間 毎月、第1金曜日から第2木曜日までの1週間
7月は8日(金)～14日(木)まで
- 2 内容 別紙のとおり10項目にわたって自己点検をします。
※めあてとする時間(新しくテレビ・ゲームの時間が加わりました)やお手伝いの内容は、「五條小学校家庭教育の手引き」を参考にしていただき、ご家庭で話し合ってお決め下さい。

(5, 6年生用)



五夢りん「元気アップ」週間

7月8日(金)～7月14日(木)

年 番 _____
 氏名 _____

◎1週間チャレンジして、元気アップをめざそう！ できたら○、できなかったら×をつけよう

内容(自分の目標)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	合計
1 朝、歯をみがいて顔を洗う								
2 朝ごはんを食べる								
3 朝、トイレに行く								
4 友だちと遊ぶ								
5 自分から元気にあいさつする								
6 テレビやゲームの時間()を守る								
7 お手伝い()をする								
8 20分以上、読書する								
9 90分以上、学習する(学習塾を含む)								
10 夜、 時 分までにねる								
合計(○1つを1点として計算)								
	点	点	点	点	点	点	点	
おうちの人のサイン								
先生のサイン								

この1週間、元気アップにつながったでしょうか。
気づいたことやがんばったことなどを書きましょう。

気づいたこと・がんばったこと

おうちの人からのひとこと



到達度

点
/70点

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組

〈家庭学習の手引き〉

五條小学校家庭教育の手引き

「夢」を実現するための5つの力

一人一人の **すきなこと**

きつちりパワー
寝る前に行動しようとする力

- ・決めること
- ・テレビやゲームは時間を決めて
- ・規則正しい生活習慣を送りたい
- ・お風呂の時間

なぜなにパワー
すすんで学ぼうとする力

- ・本を読むこと
- ・はなすこと
- ・「なぜなに」について
- ・「どうして」について

こんきパワー
めあてに向かってがんばり続ける力

- ・勉強の計画を立てる
- ・勉強の習慣を身につける
- ・勉強の楽しさを知る
- ・勉強の楽しさを知る

すこやかパワー
体を大切にしようとする力

- ・「健康」を意識する
- ・「健康」を意識する
- ・「健康」を意識する
- ・「健康」を意識する

ともだちパワー
仲間と助け合い、つなぐ力を活かそうとする力

- ・「助け合い」の大切さを知る
- ・「助け合い」の大切さを知る
- ・「助け合い」の大切さを知る
- ・「助け合い」の大切さを知る



五夢りんどと共に

自分の生活を見直して、
こころとからだのパワーをチャージしよう

1,2年	3,4年	5,6年
あさ、6時30分までにおきる	朝、6時30分までに起きる	朝、6時30分までに自分で起きる
あさ、歯をみがいて、かおをあらう	朝、歯をみがいて、顔を洗う	朝、歯をみがいて、顔を洗う
あさごはんを食べる	朝ごはんを食べる	朝ごはんを食べる
あさ、うんちをする	朝、うんちをする	朝、うんちをする
そとでげんきにあそぶ	外で元気に遊ぶ	外で元気に遊ぶ
テレビやゲームのじかんをまもる	テレビやゲームの時間を守る	テレビやゲームの時間を守る
おてづかいをする	お手伝いをする	お手伝いをする
ほんをよむ	読書をする	読書をする
30分くらい勉強しようとする	60分以上学習する	90分以上学習する
お風呂にはいる	お風呂に入る	お風呂に入る
9じまでねる	9時30分までねる	10時までにねる

五條小学校のとくに大切にしたい学習

1年生	2年生												
<p>がくしゅうじかん 30分くらい</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>がくしゅうないよう</th> <th>きをつけること</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>《てくご》</p> <p>ひらがな、カタカナ</p> <p>かんじ80じ</p> <p>おんどく</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・ならったかんじをつかって、おんがきをしましょう。 ・ほんよみを通していろいろなことを学ばせたい。 </td> </tr> <tr> <td> <p>《さんずう》</p> <p>100までのかず</p> <p>たし算、ひき算</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「くりあげり」「くりさがり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 </td> </tr> </tbody> </table>	がくしゅうないよう	きをつけること	<p>《てくご》</p> <p>ひらがな、カタカナ</p> <p>かんじ80じ</p> <p>おんどく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・ならったかんじをつかって、おんがきをしましょう。 ・ほんよみを通していろいろなことを学ばせたい。 	<p>《さんずう》</p> <p>100までのかず</p> <p>たし算、ひき算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くりあげり」「くりさがり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 	<p>がくしゅうじかん 30分以上</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>がくしゅうないよう</th> <th>きをつけること</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>《てくご》</p> <p>かん字160字、音読</p> <p>カタカナ</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・かん字をつかって文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 </td> </tr> <tr> <td> <p>《さんずう》</p> <p>2けたのくり上がりのあるたし算</p> <p>かん・くり下がりのあるひき算</p> <p>かけ算、九九</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 </td> </tr> </tbody> </table>	がくしゅうないよう	きをつけること	<p>《てくご》</p> <p>かん字160字、音読</p> <p>カタカナ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・かん字をつかって文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 	<p>《さんずう》</p> <p>2けたのくり上がりのあるたし算</p> <p>かん・くり下がりのあるひき算</p> <p>かけ算、九九</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。
がくしゅうないよう	きをつけること												
<p>《てくご》</p> <p>ひらがな、カタカナ</p> <p>かんじ80じ</p> <p>おんどく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・ならったかんじをつかって、おんがきをしましょう。 ・ほんよみを通していろいろなことを学ばせたい。 												
<p>《さんずう》</p> <p>100までのかず</p> <p>たし算、ひき算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くりあげり」「くりさがり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 												
がくしゅうないよう	きをつけること												
<p>《てくご》</p> <p>かん字160字、音読</p> <p>カタカナ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・かん字をつかって文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 												
<p>《さんずう》</p> <p>2けたのくり上がりのあるたし算</p> <p>かん・くり下がりのあるひき算</p> <p>かけ算、九九</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 												
<p>3年生</p> <p>学習時間 60分以上</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>きをつけること</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>《国語》</p> <p>かん字200字、音読</p> <p>ローマ字</p> <p>国語辞典の使いかた</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を使って文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 </td> </tr> <tr> <td> <p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 </td> </tr> </tbody> </table>	学習内容	きをつけること	<p>《国語》</p> <p>かん字200字、音読</p> <p>ローマ字</p> <p>国語辞典の使いかた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を使って文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 	<p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 	<p>4年生</p> <p>学習時間 60分以上</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>きをつけること</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>《国語》</p> <p>かん字200字、音読</p> <p>ローマ字</p> <p>国語辞典の使いかた</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を使って文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 </td> </tr> <tr> <td> <p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 </td> </tr> </tbody> </table>	学習内容	きをつけること	<p>《国語》</p> <p>かん字200字、音読</p> <p>ローマ字</p> <p>国語辞典の使いかた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を使って文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 	<p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。
学習内容	きをつけること												
<p>《国語》</p> <p>かん字200字、音読</p> <p>ローマ字</p> <p>国語辞典の使いかた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を使って文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 												
<p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 												
学習内容	きをつけること												
<p>《国語》</p> <p>かん字200字、音読</p> <p>ローマ字</p> <p>国語辞典の使いかた</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひつじゅん」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を使って文を書きましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 												
<p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 												
<p>5年生</p> <p>学習時間 90分以上</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>きをつけること</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>《国語》</p> <p>漢字185字、音読</p> <p>辞典の活用</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「準拠」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を活用しましょう。 ・自分から辞書や言葉がわからない、辞典を引く習慣を付けましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 </td> </tr> <tr> <td> <p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p> <p>(3けた+2けた)</p> <p>小数、分数</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・小単位にきをつけて計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 </td> </tr> </tbody> </table>	学習内容	きをつけること	<p>《国語》</p> <p>漢字185字、音読</p> <p>辞典の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「準拠」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を活用しましょう。 ・自分から辞書や言葉がわからない、辞典を引く習慣を付けましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 	<p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p> <p>(3けた+2けた)</p> <p>小数、分数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・小単位にきをつけて計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 	<p>6年生</p> <p>学習時間 90分以上</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>学習内容</th> <th>きをつけること</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <p>《国語》</p> <p>漢字181字(合計1006字)音読</p> <p>辞典の活用</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・「準拠」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を活用しましょう。 ・自分から辞書や言葉がわからない、辞典を引く習慣を付けましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 </td> </tr> <tr> <td> <p>《算数》</p> <p>小数(+・×)</p> <p>分数(+・×)</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・小単位・通分・約分にきつけて計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 </td> </tr> </tbody> </table>	学習内容	きをつけること	<p>《国語》</p> <p>漢字181字(合計1006字)音読</p> <p>辞典の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「準拠」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を活用しましょう。 ・自分から辞書や言葉がわからない、辞典を引く習慣を付けましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 	<p>《算数》</p> <p>小数(+・×)</p> <p>分数(+・×)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小単位・通分・約分にきつけて計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。
学習内容	きをつけること												
<p>《国語》</p> <p>漢字185字、音読</p> <p>辞典の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「準拠」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を活用しましょう。 ・自分から辞書や言葉がわからない、辞典を引く習慣を付けましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 												
<p>《算数》</p> <p>たし算、ひき算、かけ算、わり算</p> <p>(3けた+2けた)</p> <p>小数、分数</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くり上がり」「くり下がり」にきをつけて、計算をしましょう。 ・小単位にきをつけて計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 												
学習内容	きをつけること												
<p>《国語》</p> <p>漢字181字(合計1006字)音読</p> <p>辞典の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「準拠」「とめる」「はねる」「はらう」にきをつけて、ていねいに書きましょう。 ・読み方やおんがきがなまじめましょう。 ・漢字を活用しましょう。 ・自分から辞書や言葉がわからない、辞典を引く習慣を付けましょう。 ・本読みを自分から読んでみましょう。 												
<p>《算数》</p> <p>小数(+・×)</p> <p>分数(+・×)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小単位・通分・約分にきつけて計算をしましょう。 ・やりあわつたら、まちがえていないか見直しをしましょう。 												

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組

〈自主学習の推進〉

ごきょうしょうがっこうしじゅがくしゅう
五條小学校自主学習
 家庭学習パワーアップポイント

1. 毎日、時刻を決める。(0時△分から1時間)
2. 机の上を片付ける。
3. けずったえんぴつ、下しきをそろえる。
4. 姿勢を正しくする。
5. テレビをつけない。(～ながら勉強は×)

やれば楽しい
 五條りん家庭学習

1. 宿題を忘れずにしる。
2. テストでできなかった問題をやり直します。
3. わからないところは先生に勉強します。
4. 工夫して自主学習します。
5. 自分から進んで勉強します。

自主学習プリントを見ても自分の力で考えた自主学習です。

自主学習のポイントを毎日続ける。友だちのノートもヒントに。正しい姿勢。

中・高学年入門メニュー

- ・今日の授業の復習
- ・新出漢字の書き順やつくり、語源調べ
- ・漢字を使った言葉、熟語の練習
- ・漢字を使った短文作り
- ・～のつく漢字あつめ(うかんむり、さんずいのつく漢字)
- ・漢字熟語しりとり
- ・言葉のしりとり
- ・教科書に出てきたむずかしい言葉調べ
- ・詩や物語や教科書などの視写
- ・ローマ字練習
- ・計算ドリル
- ・授業でやった算数問題の復習(解き方やポイントを)
- ・算数の文章問題作り
- ・理科、社会の教科書の予習やまとめ
- ・理科の実験の手順予習 まとめ
- ・テスト勉強
- ・テストやプリントのまちがい直しをノートにもう一度

中・高学年チャレンジメニュー

- ・日記
- ・物語づくり
- ・へんしん作文(もし、自分が〇〇だったら・・・というように)
- ・都道府県、県庁所在地しらべ
- ・世界地図、日本地図(海流、山脈、川、平野など)
- ・世界の国の特徴しらべ(食べ物、建物、学校など)
- ・歴史上の人物しらべ
- ・新聞の切り抜きにコメント
- ・ニュースについて思うこと
- ・お料理調べ、調理
- ・コンパス模様作り
- ・植物、動物観察
- ・星座観察
- ・四字熟語
- ・ことわざまんが
- ・百人一首
- ・俳句づくり(五・七・五)
- ・自分で作った詩(絵も描くといい)
- ・好きな物紹介
- ・行事の振り返り作文
- ・おすすめの本の紹介
- ・読書の感想
- ・都道府県、県庁所在地しらべ

自主学習

骨格(骨格)

骨格の構造を詳しく説明し、骨の役割や成長について調べた。

骨格の構造を詳しく説明し、骨の役割や成長について調べた。

骨格の構造を詳しく説明し、骨の役割や成長について調べた。

自主学習

水と油の性質

水と油の性質を調べ、水と油の性質の違いや、水と油の性質の違いを調べた。

水と油の性質を調べ、水と油の性質の違いや、水と油の性質の違いを調べた。

水と油の性質を調べ、水と油の性質の違いや、水と油の性質の違いを調べた。

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組

〈学習規律の向上〉

平成 28 年度

家庭学習の手引き

1・2年生版

吉野町立吉野北小学校

「家庭教育」はすべての教育の出発点!

わたしたちは、子どもたちが充実した人生を歩むための「生きる力」を育むために、家庭・学校・地域で教育に取り組んでいます。みずから学んでいく姿勢を身につけさせるためには、家庭学習がとても大切です。「うちの子よ。がんばってほしい。」みんな同じ思いです。ぜひ、子どものがんばりを後押しをお願いします。

「学習習慣をつける低学年」

「子どもといっしょに取り組んであげる」

家でのべんきょう「7つのやくそく」

子どもたちへ

- ① 時間をきめて「すぐしゅくだい」。
- ② おうちの人と「じしゅ学習」。
《かん字・計算・音読・読書・読み聞かせ》
- ③ テレビ・ゲームは、かならずけすよ。
- ④ けずったえんぴつで「ていねいな字」。
- ⑤ せすじをのぼして「正しいしせい」(グー・ぺた・びん!)
- ⑥ わからないときは、はずかしがらずに どんどん聞こう。
- ⑦ がんばったしゅくだい かならず見せる。
そのあとときばき 明日のじゅんび。

取り纏めてほしい生活・学習習慣

おうちの人へ

- ・学習時間のめやすは、20分～です。
- ・何事も、事前に子どもとやくそくを決める(始める時間と終わる時間・内容など)。
- ・宿題や学習したノートは、必ず目を通して励ましてあげる。
- ・いつも整理整頓を意識させる(お手本をみせる)。
- ・配布物をいっしょに読んで、明日の準備をともにする。

「週に一度は、ノーテレビ・ノーゲーム」



君も
べんきょう名人!

学習ルール

7つのやくそく

その1

机の上は美しく
学習用具はそろえておく。

その2

チャイムが鳴ったら、だまって着席。

その3

授業の始めと終わりは、
大きな声できちんとあいさつ。

その4

大きな声で、「はい」と返事。
「～です。」とはっきりお話。

その5

まちがいも大切なべんきょう。
分からない時は、「分かりません。」
「考えています。」とはっきりと。

その6

正しい姿勢(グー・ぺた・ぴん)、
話す人をしっかり見る。

その7

先生や友だちの話は、
最後までだまって聞く。

吉野町立吉野北小学校



福住っこの家庭学習

3・4年生

天理市立福住小学校

家庭での学習はきちんとできていますか？家に帰ったらまずしっかりと学習しましょう。
元気いっぱい遊んで、すすんでお手伝いもして、やる気いっぱいの福住っこので過ごしましょう。

家庭学習の進め方

- ①テレビやゲーム、音楽などを消します。
- ②毎日自分が決めた時刻に机に向かいます。
- ③机の上やまわりをせいとんし、学習用具だけをのせます。
- ④ものを食べながら等の「ながら」勉強はしません。
- ⑤集中して取り組みます。
- ⑥まず宿題からとりかかりましょう。
- ⑦次に自主学習をしましょう。
- ⑧学習が終わったら次の日のじゅんぴをしましょう。

自主学習のメニュー

(宿題が終わったら、いろいろやってみましょう)

- 教科書を読む
- 明日の学習の予習をする
- 今日の学習の復習をする
- 漢字の練習をする
- 計算問題や文章問題をする
- 学校や家での出来事を日記に書く
- 読書をする

学習の
めやす時間
3年生…40分

4年生…50分

忘れ物はありませんか？

夜9時から9時半には寝るようにしましょう！ 明日も元気に!!

3・4年生 保護者の皆様へ

天理市立福住小学校

福住っこの家庭学習について

最近では、インターネットやゲームなど子どもたちの興味を誘うものが多く、学習や読書の時間が減少傾向にあります。子どもたちの学力向上に取り組んで行くにはご家庭の協力が必要です。家庭学習の習慣を身につけ、自主的に学ぶ力をつけていくことで、学習への意欲や興味も育っていきます。ぜひ、下記の内容をご活用いただき、「やる気いっぱいの福住っこ」を育てるためご協力をお願いします。

家庭学習で守ること

- ①テレビやゲーム、音楽などを消します。
- ②毎日自分が決めた時刻に机に向かいます。
- ③机の上やまわりを整頓し、学習用具だけをのせます。
- ④ものを食べながら等の「ながら」勉強はしません。
- ⑤集中して取り組みます。
- ⑥学習が終わったら次の日の準備をします。

学習の内容

- ①学校からの宿題を最初にする。
- ②自主学習をする。
(予習・復習・調べ学習など)
- ③読書をする。(毎日10分は読みましょう)

学習の
めやす時間
3年生…40分

4年生…50分

お願い

- 毎日決まった場所と時刻に、自主的に学習する習慣をつけて下さい。
- がんばりや努力を見守り、励まして下さい。学習への意欲や、やる気がアップすることばかけをお願いします。
- テレビやゲーム、インターネットなどの視聴が長すぎると脳に影響が出ると言われています。時間や場所などの家庭でのルールづくりが大切です。
- 夜9時から9時半には就寝するようにさせて下さい。

ふくすみっ子 10の学習ルール

- ①チャイムで席につく
- ②授業のはじめ・終わりのあいさつをしっかりとる
- ③名前をよばれたら元気よく「はい」の返事をする
- ④えん筆を正しく持ち、ていねいに大きな字を書く
- ⑤正しい姿勢ですわる
- ⑥人の話をしっかりと聞く



○自分の考えとどこが同じで、どこがちがっているかなどをくらべて聞く。

○話をしている人のほうを見て聞く。

⑦最後までしっかりと話す

○「です」「ます」をつけて終わりまではっきりと話す。

○「～さんと同じで」「～さんとちがって」「～くんにつけ足しで」など、友だちの意見とつなげて話す。

○声の大きさを使い分ける。

「声のものさし」

1. とたりの人 2. グループ 3. 教室全体 4. 体育館 5. 運動場

⑧次の学習のじゅんぴをしてから休み時間にする

⑨持ち物をそろえる

○学校に持っていくものを前日にじゅんぴし、たしかめる。

○えん筆をけずっておく。(授業中は、けずらない。)

○筆箱の中には、ひつような物をひつような数だけ入れる。



⑩教室移動は、ならんで静かにする

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組〈家庭学習(自主学習)の推進〉

上牧第三小学校 家庭学習の手引き

保存版

たくさんほめて、励まして、あたたかく見守ってあげましょう

1. 家庭学習を始める前の STEP 1・2・3!

STEP 1

生活リズムを整えよう!

- 早寝 ○早起き
- 朝ご飯 など
- すっきりした脳を作る大切な習慣です。

STEP 2

家庭の約束を決めよう!

- いつするのか(時間)
- どこですのか(場所)
- どのように確認するのか など
- 自分から進んで学習に取り組めるようにお子様と話合っ決めてください。

STEP 3

集中できる環境を整えよう!

- テレビは消す
- おやつを食べながらしない
- 机の上や空間を整理整頓する など



2. めやすの時間 (宿題も含めて)

低学年

中学年

高学年

10分

30分

60分

なにからすればいい?



- ①学校から出された宿題
 - ②自主ガッツ(自主学習)
 - ③翌日の準備
- *自主ガッツ(自学)が宿題に出されることもあります。

3. 自主ガッツ(自主学習)の内容(詳しくは各学年の「自主ガッツのすゝめ」をご覧ください)

国語

- 音読 視写 漢字 日記
- 国語辞典や漢字辞典を使った学習
- 漢字検定に挑戦! など

算数

- 計算練習(計算カード・ドリル)
- もう一度問題にチャレンジ!
- 問題の解説書作りに挑戦! など

その他

- 読書 新聞作り 生き物観察・記録 実験・考察 手芸
- 調理 音楽 歌 工作 スケッチ ぬり絵 折り紙
- 体力作り 予習に挑戦! など

自主ガッツ(自主学習)は『自ら』『考え』『進んで』学習する力を身に付けるための

上牧第三小学校 家庭学習の手引き

～親子で楽しく家庭学習をしよう!～

上牧第三小学校では、家庭学習は学習の習慣を身に付けるために大切なことの1つだと考えています。また、家庭学習が充実することは学力の定着にもつながると考えています。自主ガッツ(自主学習)は自ら考え進んで学習する力を身に付けるものとして全学年で取り組んでいます。この手引きを日々の家庭学習にご活用ください。

宿題のめやすは 10分×学年でも・・・

宿題にかかる時間は個々によつてちがいます。ササッとすれば短くなり、丁寧にすればより時間がかかります。大事なことは時間だけではありません。

「わからない!」と言われたら・・・

わからない時は担任に聞くように言ってください。でも、その前に・・・以下のことをしてみてください。

- 1.どこまでわかっているかを「聞き出す」
- 2.ノートや教科書から一緒に「探す」
- 3.一緒に「考える」(紙や図を使って)

家庭学習のルールを決めよう!

① いつするか(時間)

② どこでするか(場所)

③ どのように確認するか



①決めた時間に自分から進んでしよう!

集中して取り組むことがまず大切です。いつなら集中できるのか、いつなら思い事と詩立できるのか考えましょう。曜日ごとに違っていいですね。

②集中できる場所でしょう!

集中できる場所は人それぞれ。低・中学年の人は気が散りにくい場所を選びましょう。高学年の人は自分が集中できる場所を探してみてください。

③確認は必ずしてもらおう!

今どんな学習をしているのか、どれくらい理解しているのかを見てもらいましょう。自分から見せるようにしましょう。

宿題は家庭で学習する習慣と、学力の定着を身に付けるものです★

自主ガッツ！のすゝめ

6年生

☆自主ガッツ 学年のめあて

自分で計画を立てて、課題に向かって、学習を進めよう！

☆自主ガッツ（自主学習）とは…

学校から出された宿題とは別に、自分で内容や方法を考えてする学習のことです。
毎日取り組めるようにがんばりましょう！

☆自主ガッツで何をすればいい！？

- 国語**
 - ・漢字の練習 漢字を使って文章作り（新出漢字を使って文章作り！）
 - ・意味調べ（分からない言葉を辞書で調べてみよう）
 - ・視写（教科書やお気に入りの詩などを写してみよう）
 - ・日記 ・作文
 - ・言葉集め（同じ部首の漢字、同じ意味の言葉 など）
- 算数**
 - ・計算練習
 - ・習ったことを使って、問題作り
 - ・教科書やドリルで間違った問題をもう一度復習
 - ・身の回りの算数調べ（単位さがし など）
 - ・解説書づくり（問題の解き方を詳しく解説してみよう）
- その他**
 - ・理科の実験のふりかえり
 - ・新聞作り（理科・社会 など）
 - ・料理の作り方（料理や裁縫 など）
 - ・友だちのいいところ探し
 - ・クラスのことについて
 - ・趣味のことを詳しく！

☆ノートの使い方・提出・確認

**必ず今日のめあて（テーマ）と
ふりかえりは書きましょう！**

日にち	内 容
今日のめあて	<input type="text"/>
ふりかえり	<input type="text"/>

5月15日	漢字練習
今日のめあて	<input type="text"/>
想像想像想像想像想像	
増加増加増加増加増加	
減少減少減少減少減少	
現在現在現在現在現在	
ふりかえり	<input type="text"/>

自主ガッツ！のすゝめ

3年生

☆自主ガッツ 学年のめあて

ふく習したり、くりかえし練習したり、いろいろな教科にとりくんだりしよう！

☆自主ガッツ（自主学習）とは…

学校から出された宿題とは別に、自分で内容や方法を考えてする学習のことです。
毎日取り組めるようにがんばりましょう！

☆自主ガッツで何をすればいい！？

- 国語**
 - ・今まで習った漢字のふく習
 - ・漢字ドリルをくりかえし練習する
 - ・教科書の本読み
 - ・教科書の文をうつす
 - ・国語じてんで言葉を調べる
 - ・日記を書く
- 算数**
 - ・計算ドリルをくり返し練習する
 - ・九九
 - ・教科書の練習問題をやる
- その他**
 - ・社：地図記号 習ったことをもう一度まとめる
上牧町について調べてまとめる 新聞づくり
 - ・理：習ったことをもう一度まとめる 花などのかんさつ日記をつける
こん虫について調べてまとめる 新聞づくり
じっけんやかんさつ
 - ・音：リコーダーの練習 歌の練習
 - ・図：絵をかく イラストをかく かいたものに色をぬる
工作
 - ・体：なわとび 走る てつぼう（つづけることが大事ですよ！）

☆ノートの使い方

- ・1教科で1ページをめやすにしよう！
- ・〇つけも自分でして、まちがいをなおすようにしよう！

☆ていしゆつとかくくにん

- ・できたとときに、先生に出しましょう！

日にち	内 容
今日のめあて	<input type="text"/>
ふりかえり	<input type="text"/>

5月15日	漢字練習
今日のめあて	<input type="text"/>
想像想像想像想像想像	
増加増加増加増加増加	
減少減少減少減少減少	
現在現在現在現在現在	
ふりかえり	<input type="text"/>

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組 〈自主学習の推進〉

自主学習のてびき 生駒市立生駒北小学校

学習の基礎基本を身につけ、学力の定着を図るには、授業の充実を図るとともに、家庭で行う学習が欠かせません。自ら学ぶ子を育てるには、学校と家庭が協力して子どもの学びに関わることが大切です。学校と家庭は、互いに助け合い、子どもの学習意欲を高め、家庭学習の習慣をつけていきましょう。さて、家庭学習とは何でしょうか。

家庭学習 ≠ 宿題 → 家庭学習 = 宿題 + 自主学習

家庭学習は宿題だけではありません。宿題は「やりなさい」と言われて行う学習です。与えられた課題ではなく、やりたくなったり、やろうと思ったことを自分で進んで行う学習を自主学習と言います。宿題と自主学習、この2つをあわせて家庭学習と考えます。

家庭学習（家庭で行う学習）

宿題	+	自主学習
学校の先生		自分自身
「読む」・「書く」・「計算する」 など、基礎学力を高めるための学習	誰が課したか	学習したいことを見つけ、それを深く極める学習

さて、子どもたちに家庭学習に一生懸命に取り組ませるには、環境づくりが大切です。ご家庭の様子をチェックしてみましょう。

- お子さんは、家族や地域の人とあいさつをしていますか？
- お子さんは、学習する時間帯が決まっていますか？
- お子さんは、学習する場所を片付けてから勉強していますか？
- お子さんは、テレビやゲーム、音楽などの音を消して学習していますか？
- お子さんは、勉強の後は、後片付けをしていますか？
- お子さんは、テレビを見る時間やゲームをする時間を決めてありますか？
- お子さんも含めて家族みんなは、時間のあるとき、本を読んでいますか？
- 毎日、家族で学校のことを話題にした会話がありますか？

1年生の自主学習 家庭での学習時間は宿題と合わせて20分以上

家庭学習は、家族の手助けが全面的に必要です。

＜こんな家庭学習をしましょう＞

- ①こくごのきょうかしよを 大きなこえで よみましょう。
- ②こくごのきょうかしよを ていねいに かきうつしましょう。
- ③おてほんを見て、かきじゅんにきをつけて かきましょう。
- ④「とめ」「はね」「はらい」にきをつけて かきましょう。
- ⑤さんすうのきょうかしよのもんだいを やりましょう。
- ⑥プリントやドリルをしましょう。
- ⑦まちがったもんだいを もういちど やりましょう。
- ⑧けんぱんハーモニカの れんしゅうを しましょう。
- ⑨すきな本を よみましょう。



2年生の自主学習 家庭での学習時間は宿題と合わせて30分以上

家庭学習は、家族のほめ言葉がやる気を引き出します。

＜こんな家庭学習をしましょう＞

- ①国語のきょうかしよを 大きな声で読みましょう。
- ②国語のきょうかしよの文しょうを ノートに ていねいに 書きうつしましょう。
- ③お手本をよく見て、書きじゅんに気をつけて 書きましょう。
- ④「とめ」「はね」「はらい」に気をつけて 書きましょう。
- ⑤できごとを よく思い出して 書きましょう。
- ⑥算数のきょうかしよのもんだいを やりましょう。
- ⑦プリントやドリルを しましょう。
- ⑧まちがったもんだいの やりなおしを しましょう。
- ⑨けんぱんハーモニカの れんしゅうを しましょう。
- ⑩すきな本を 読みましょう。



3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組 〈読書活動の推進〉

親子読書「家読」プリント

毎月第3日曜日は、「家読」の日！！



年 _____

名前 _____

☆家族いっしょに テレビを消して 本に親しむ時間を 持ちましょう。
 ☆家族2人以上で 20分程度の読書の時間を 共有しましょう。



☆どの方法で家読に取り組むか、下から選びましょう。

- ①お子さんに 読み聞かせ
- ②お子さんが おうちの方に読み 聞かせ
- ③同じ本を 一緒に読む【交代交代もいいですね】
- ④同じ時間に べつの本（読み物）を読む【新聞でもOK】
- ⑤読んだ本について 話す（話し合う）【あらすじや感想など】



どの方法で取り組みましたか。 （上の①～⑤から選んでください。いくつでもよい。）	
だれと取り組みました	
読んだ本の題名 <例> カレーライスのひみつ 新聞	
読んだ時間	
かんそう ＊内容は、自由 <例> <ul style="list-style-type: none"> ・本のかんそう ・家の人のように ・「うちどく」のこと ・つぎに、読みたい本（よんでほしい本） ・だれと読みたい など 	



3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組

〈読書活動の推進〉

ねん 年

No.

つみたてどくしょちょきんつうちょう
積立読書貯金通帳

番号 4 2 0 0

しめい 氏名

ごじょうしりつ まきのしょうがっこう としょぎんこう
五條市立牧野小学校図書銀行




つみたてどくしょちょきん 積立読書貯金のご利用について

- この通帳は、入金だけできます。途中でおろすことはできません。
- 利子は、どんどん頭と心の中に入れていくシステムです。
- この通帳には、50冊まで入金できます。

預け入れ欄がいっぱいになりましたら、お申し出ください。

新しい通帳を発行いたします。

現在	月日	書名 (著者名)	分類	ひとこと	枚目	
					入金 (ページ)	現在高 (ページ)
1冊	/	()				
2冊	/	()				
3冊	/	()				
4冊	/	()				
5冊	/	()				
6冊	/	()				
7冊	/	()				
8冊	/	()				
9冊	/	()				
10冊	/	()				

さつ 達成! おめでとうございます!!
次のページにお進みください。

ただいま 答算
ページ

先生のサイン

3 家庭と連携し学習規律や学習習慣の改善を図る取組

〈読書活動の推進〉

福住小学校

どくしょ ふれあい読書カード

★親子読書期間は、11/14～11/28 このうちの8日間です。
おうちの人といっしょに本を読んで、このカードに書きます。

～おうちの人へ～
子どもたちは、本を読んだり、読んでもらったりすることが大好きです。でも、時間がなかったり、テレビやゲームに夢中になったりと、読心チャンスを逃しているようです。
そこで、おうちの人と一緒に本を読む時間を作っていただくことを計画しました。お忙しいとは思いますが、少しの時間をお子さんとの読書にあててくださいますよう、どうぞお願いします。
読書を通して、家族の熱い合いの時間が増えたと嬉しいです。

年 名前

【おうちの人へのアンケート】

取り組んだものすべてに○をつけてください。(取り組み内容が複数あれば、○はいくつでもOKです)

	1	同じ本をいっしょに読む。	
	2	いっしょに読書タイムをもち、べつべつの本を読む。	
	3	おうちの人子どもに本を読んで聞かせる。	
	4	子どもがおうちの人に本を読んで聞かせる。	
	5	それぞれ読んだ本の感想を話す。	
	6	おすすめの本を紹介し合い、読む。	

【取り組んでみての一言感想】

子ども おうちの人

めやす じかん
【目安の時間】 一日 20分

【取り組み方】 下の1～4の方法があります。おうちの人と相談して決めてから取り組みましょう。

1. 同じ本をいっしょに読む。
2. いっしょに読書タイムをもち、べつべつの本を読む。
3. おうちの人子どもに本を読んで聞かせる。
4. 子どもがおうちの人に本を読んで聞かせる。

【読んだ記録】 読んだ本の名前を書きましょう。べつべつの本の時は、それぞれに書きます。

1日目

(方法)

2日目

(方法)

3日目

(方法)

4日目

(方法)

5日目

(方法)

6日目

(方法)

7日目

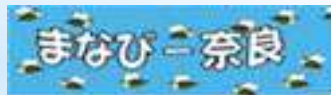
(方法)

8日目

(方法)

お願いしたいこと

- 全国及び奈良県学力・学習状況調査などの指標を基に「子どもに付けるべき力」を見いだしましょう。
- 子どもの意識や実態についても、調査を基に定量的に表し、全教職員で共通理解を図りましょう。
- 付けるべき力の育成に向け、教科等横断的な視点や地域とのつながりなどの視点を考慮しながら具体的に取り組みましょう。
- 取組は、計画的に検証して達成状況を評価し、改善を図りましょう。



まなびー奈良

教育活動に役立つ情報を集めて共有するためのサイト

<http://www.nps.ed.jp/ouen/NewFaq/16/index.html>



奈良県先生応援サイト

各種問題や授業モデルの動画を配信する学力向上支援サイト

<http://www.e-net.nara.jp/ouen/>

全国学力・学習状況調査 授業アイデア例

<http://www.nier.go.jp/jugyourei/index.htm>

